



新庁舎での
業務開始

新庁舎1～3階部分

3月8日(月)

※現庁舎での業務は、3月5日(金)までとなります。

※関係する課などは、4ページからの各階配置図を参考にしてください。

新庁舎4～6階部分

3月23日(火)

※現庁舎での業務は、3月19日(金)までとなります。

新庁舎の2階に配置する市民課などの窓口担当と3階に配置する市民税課などの税担当は、3月5日(金)の業務終了後に移転作業を行い、3月8日(月)から業務を開始する予定です。年度末の異動手続きなど各種手続きは新庁舎で行えるよう準備を進めています。

4階から6階に配置するその他の部門は、3月19日(金)の業務終了後に移転作業を行い、3月23日(火)からすべての業務を新庁舎で行う予定です。

夜間、休日の戸籍届出(婚姻届、死亡届など)の受付場所

3月8日(月)の夜から新庁舎の「夜間・休日受付」となります。
※新庁舎「夜間・休日受付」は、1階西側にあります。

証明書自動交付機の設置場所

現庁舎での使用は、3月7日(日)までとなります。3月8日(月)から11日(木)までは移転作業のため休止しますので、その間は窓口をご利用ください。3月12日(金)から新庁舎での使用開始を予定しています。
※新庁舎の証明書自動交付機は、1階北口総合案内付近にあります。 問 市民課 (内線258・441)

総事業費 29億9,100万円

①用地費

5億8,300万円(土地購入費)
財源内訳 基金等 5億8,300万円

②新庁舎建設事業費

20億円(工事費、設計費、管理費、事務費等)
財源内訳 地方債 18億7,500万円
基金等 1億2,500万円

③新庁舎ネットワーク設備等構築事業費

1億6,500万円(工事費、設計費等)
財源内訳 地方債 1億5,300万円
基金等 1,200万円

④備品費、移転費等

2億4,300万円(初年度調弁費、移転費等)
財源内訳 基金等 2億4,300万円

※一部確定していない金額があるため、予算額での概算となっています。

新庁舎完成まで

昭和33年3月	現本庁舎 建築
昭和56年	庁舎建設基金の積立て開始
平成5年	新庁舎建設用地として大橋地区に用地を取得
平成17年4月	1市6町の合併で「新石巻市」が誕生
平成17年6月	市議会が「庁舎建設促進特別委員会」を設置
平成17年10月	庁内組織として「新庁舎建設計画等検討委員会」を設置
平成18年6月	新庁舎建設計画等検討委員会による石巻市新庁舎建設計画等基本事項検討報告書を市議会の庁舎建設促進特別委員会に提出
平成20年1月	さくら野百貨店石巻店の閉店報道を受け、同建物を新庁舎の候補地として調査を開始
平成20年2月	「さくら野東北株式会社」からさくら野百貨店石巻店の建物および2億円が寄附
平成20年3月	コンサルタントよりさくら野百貨店石巻店建物が新庁舎として活用が可能との報告書が提出
平成20年4月	庁議においてさくら野百貨店石巻店の建物を新庁舎とすることが決定され、市議会庁舎建設促進特別委員会に報告
平成20年4・5月	行政懇談会及び各地区における住民懇談会を開催
平成20年6月	市議会において市役所の位置を定める条例の改正案が可決され、さくら野百貨店石巻店の建物を新庁舎とすること決定
平成20年7月	新庁舎改修事業の実施設計を委託
平成20年8～10月	新庁舎利活用に係る市民懇談会を開催
平成21年3月	電算室の新設工事着工
平成21年9月	新庁舎本体分の改修工事着工
平成22年3月	新庁舎での業務開始
平成21年8月	工事完了
平成22年2月	工事完了